### 江戸川区立本一色小学校 道徳教育全体計画

【法的根拠】 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 学校の教育日標

人権尊重の精神に基づき、心身ともに健康で、自立心と連帯意識に富み、広く社会に貢献しようとする人間性豊かな児童の育成を目指し、次の教育目標を設定する。・考える子・やさしい子・たくましい子

【地域の実情】 【学校の実情】 【児童の実態】 【教師の願い】 【保護者の願い】

学校の道徳教育の重点目標

豊かな心をもち、思いやりの精神や社会連帯意識に基づいて自ら考え、判断し、助け合い、協力し合って行動することのできる児童を育成する。

# 各学年の指導の重点

第1学年及び第2学年

基本的な生活習慣や善悪の判断や社会上のルールを身に付けること。

第3学年及び第4学年 自主性、協力し助け合う態度を 育てること。 第5学年及び第6学年 自立心、国家・社会の一員として の自覚を育てること。

### 各教科

#### 国語

道徳的心情を養う基礎となる、思考力 想像力、言語感覚を養う。

#### 社会

社会生活、日本や外国の人々へ の共感と理解を深める。

### 算数

見通しを持ち筋道立てて考える。数理的な考えや処理の仕方の活用。

#### 理科

自然に親しみ、生命を尊重する態 度を育てる。

### 生活

人やもの、自然とのふれあい。 基本的な生活習慣。

### 音楽

美しいものを尊重する心。 音楽に対する感性。

### 図画工作

表現する喜びを味わう。 協力して活動する態度を育てる。

### 家庭

家庭の一員としての生活の工夫。 家庭生活向上への実践意欲。

### 体育

心身の健康・安全への理解。 自他の心身を大切にしようとする心情

### 外国語

世界の人々との親善に努めようとする 態度を養う。

# 読書科

読書を通じて、人間形成の素地を養う。 生涯にわたって、主体的に学び続ける。

### 特別の教科 道徳

## 各学年の重点内容項目

- 1年 規則正しい生活、善悪の判断 気持ちの良い挨拶
- 2年 規則正しい生活、善悪の判断 友達と仲良く助け合う
- 3年 節度のある生活 自分の長所を伸ばす
- 4年 進んでみんなのために働く 相手を思いやり、親切にする
- 5年 くじけないで努力する 自分の役割を自覚し、責任を果たす
- 6年 自律的で責任ある行動をする 自他の生命を尊重する

### 指導方針

・児童の道徳的価値を自覚し、道徳的実践力を 育成するよう、実態を踏まえた指導を行う。

- ・豊かな体験活動と関連付けた指導をする。
- ・資料の選択、活用の工夫をする。

### 指導の工夫

- ・一人一人のよさが学級の中で認められ生かされるような指導を工夫する
- 一人一人が自分自身を見つめ、自分の生き方の課題を考える事ができる
- ・児童の心に響くような資料の開発や指導のエ 夫・改善
- ・体験を生かした指導の工夫

### 外国語活動

外国語を通じてコミュニケーション能力の素地を養うとともに、言語や文化について体験的に理解を深めることで、日本人としての創善にもって世界の人々と親善に努めようとする態度を育てる。

#### 総合的な学習の時間

自然体験やボランティア 活動等の社会体験を通して 道徳的実践力を育てる。

### 特別活動

### 学級活動

学級生活の向上を図り、思いやりの心 を持ち、望ましい人間関係を育てる。

### 児童会活動

全校児童のことを考え、課題解決に取

### クラブ活動

協力し合う態度や思いやりの心を育てる。

### 学校行事

集団の一員としての自覚を深め、道徳 的な実践意欲を高める。

## 生活指導

- ・基本的な生活習慣の徹底 ・学習ルールの徹底
- いじめ指導の充実

# 環境整備

- ・言語環境の整備
- ・施設整備の安全確保 ・信頼に支えられた人的環境

### 家庭・地域との連携

- 道徳教育の趣旨の理解
- ・道徳の授業公開
- ・学校協力者との連携

## 推進体制

- ・管理職の参加
- ・道徳教育推進教師を中心とし指 導体制の充実